●モデル名: 「スポーツする人を支える(プレーヤーズセンタード)」モデル

このモデルでは、実際にスポーツをしている人を直接的にサポートするような知識が得られる授業をピックアップしています。生理学や心理学、栄養学といった専門分野でスポーツをする際に身体の内部でどのような事が生じているのかを幅広く学ぶことができます。また、スポーツコーチングや生涯スポーツ演習を履修することで、実際にスポーツをする人を支えるための必要な実践的な学びを得ることができます。将来的にジムなどを経営・運営に役立てるための最低限のビジネスやマネジメントの知識も得ることができます。

※モデルに記載のある科目のうち、赤字は必修科目

※下表に記載のある科目の他、学部共通科目から 28 単位の履修、修得が必要

<学部共通科目>

学年	1		2		3		4	
セメスタ	1	2	3	4	5	6	7	8
大学基盤	考える力 商学基礎	基礎ゼミ A	基礎ゼミ B	アカデミックライティング				
実効型実践	情報リテラシー1 スポーツ演習	情報リテラシー2	ライフキャリア概論		ワークキャリア開発			
総合コミュ	English Com.1	English Com.2	English Com.3	English Com.4				
総合教養	経済学入門	心と身体 B						

<スポーツマネジメントコース 学科専門科目>

学年	1		2		3		4	
セメスタ	1	2	3	4	5	6	7	8
専門基盤	情報社会の倫理 ビジネスと AI スポーツとソシアル 社会とスポーツ	経営学概論	データ構造とアルゴリズム ビジネスデータ活用					
深化発展		生理学概論 スポーツビジネス スポーツデータ活用入門 マーケティング概論	スポーツ心理学 身体の機能と運動 生涯スポーツ演習(トレーニング) 生涯スポーツ演習(水泳) 倫理社会学	ライフステージ論 健康づくりのための栄養学 トレーニング論 生涯スポーツ演習(フィットネス) 生涯スポーツ演習(ウォーキング・ジョギング)	ゼミナール 1 医学概論 体力測定評価法 スポーツ組織のマネジメント スポーツとまちづくり スポーツ法務	ゼミナール 2 スポーツコーチング	ゼミナール 3 横浜のスポーツビジネス	ゼミナール 4